

凡事徹底(偉大なる凡人たれ)

～ 相浦中学校 学校だより ～ 令和5年11月14日(火)文責:末川宗一郎

自ら学び 心豊かで たくましい生徒

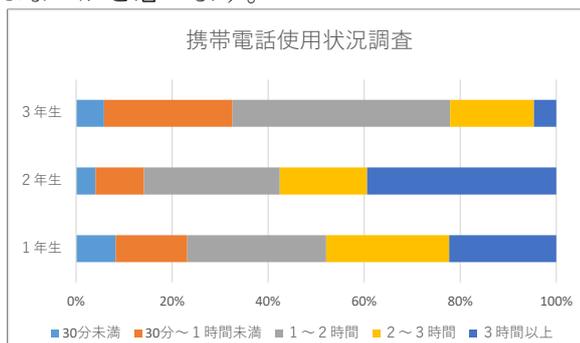
定期テストが終わりました！

先週2学期の定期テストが終了し、そろそろ返却されてきている頃だと思います。結果はどうでしたか？ テストは、点数が一番気になる場所ですが、それにもまして、これまで学習してきた成果がしっかり身についているかを確認することがとても大切です。家庭学習などを利用して、間違えたところをしっかりと復習するようにしましょう。



ところで、先日全校生徒対象に、県教育委員会より携帯電話についての調査がありました。小中学生のスマホの使用時間は、どれくらいが適切なのでしょうか。東北大学加齢医学会研究所の研究によると、**スマホの使用時間が長ければ長いほど、脳の発達が損なわれ、学力が低下する可能性がある**と調査結果が発表されています。特に平均年齢11歳の子どもたち223人を3年間追跡した調査では、インターネットを使っている子どもほど、認知機能を支える前頭葉や記憶に関わる海馬などの発達に悪影響が見られたそうです。下のグラフですが、本校の個人のスマホを持っている生徒の使用状況です。生徒が答えていますので正直な結果ではないかと思います。

結果として、1年生では約50%、2年生では約60%の生徒が1日2時間以上携帯電話を使用していることがわかりました。このことから、家庭での学習時間が十分には取れない状況があることがわかります。(さすが、受験を目前にした3年生は意識した使用ができていると思います。)



学力向上については、保護者の皆様も一番気にされている部分ではないかと思います。テストが終わり、自分を振り返らせるよい機会です。ご家庭でも、スマホの使用についてのルールなど検討されてみてはいかがでしょうか？